

学科横断型DX研究による次世代産業人育成体制の構築 **坂井高等学校** 次世代地域産業人材育成刷新事業

2040年 産業の将来構想 企業が価値づくり産業へ進化し、AI・ロボット等の未来技術を活用できる人材育成の先進地を形成する(福井県長期ビジョン)

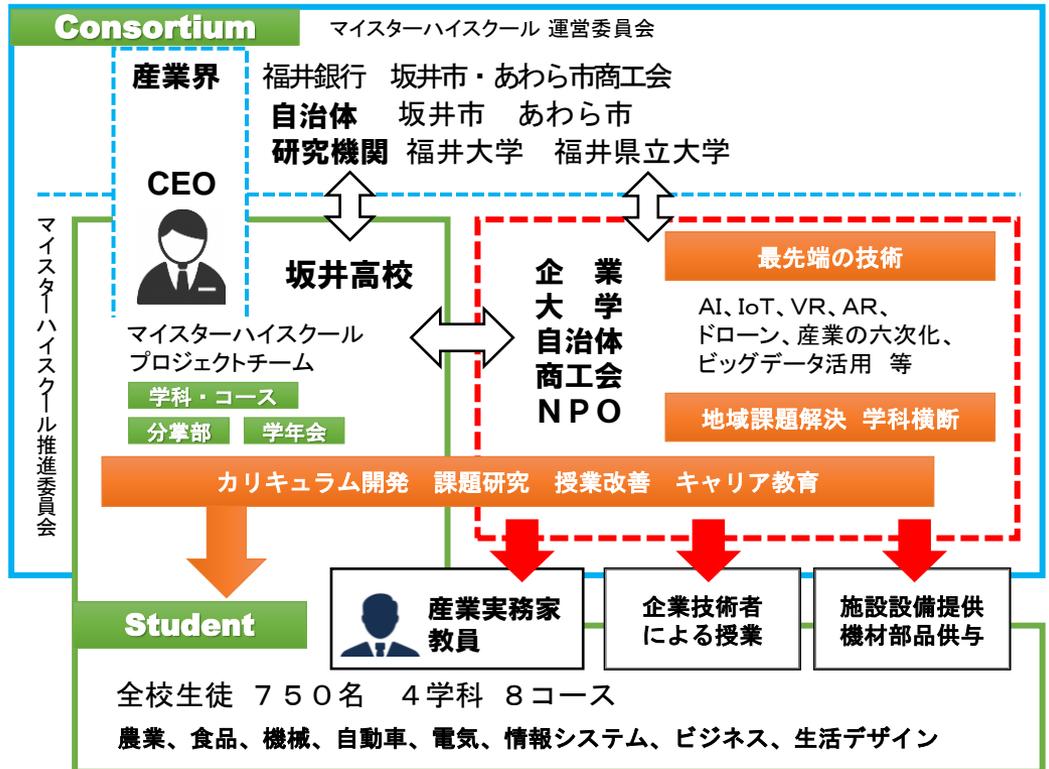
テーマ(目標)

地域の課題と地元企業の価値を理解し、 持続可能な次世代の地域産業を担う人材の育成

◇育てたい生徒像

- ◆自己肯定感を持ち、主体的に生きることができる人材
- ◆DX等の先端技術に触れ、それを用いて社会寄与に貢献できる人材
- ◆地域産業人と協働し、地域の産業の価値と課題を認識でき、持続可能でグローバルな視点を持って社会に貢献できる人材

◇実施体制



産業界との連携を強化した総合産業高校の新しい魅力の創造

生徒活動概念図

本校の取組は右の大木をイメージし、持続可能な今後の総合産業高校の在り方として、この事業を活用していく

葉の部分

- ・各コースの専門的企画研究
- ・コース横断型研究(葉が重複)

〈絶滅危惧種の保全〉〈食品ロスの低減と安心安全な食〉
 〈ドローンとDIPS申請〉〈機械コースの学びを地域に還元〉
 〈地熱エネルギーの活用〉〈企業と連携したシステム開発〉
 〈観光地域資源の効果的PR〉〈ECサイト運営〉
 〈Sea級グルメ〉〈ファッションショー〉等

幹の部分

- ・全校生徒が取り組む研修
- ・3年次の課題研究に向けて地域の産業全般について探究

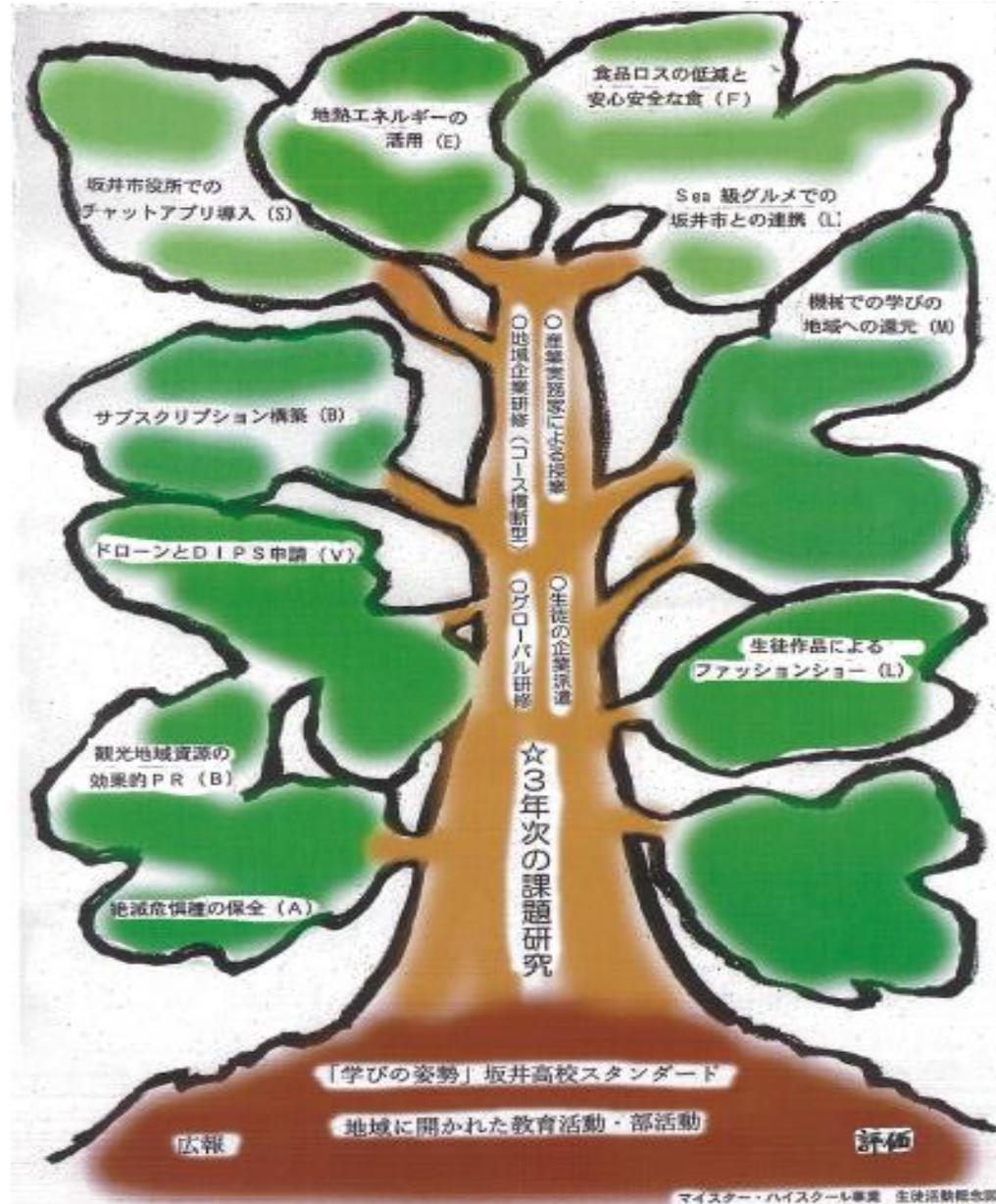
〈地域企業研修〉〈産業実務家教員の授業〉
 〈グローバル研修〉〈3年次の課題研究〉等

根の部分

- ・8コースの統一した「学びの姿勢」を構築する改革
- ・広報、評価部門は事業の土台

根幹思想

- 地域に愛され、貢献できる高校
- 生徒の well-being に繋げる



カリキュラム

1・2年 学校設定教科「ふくいの産業」

第1学年

地域産業を学ぶ

- ・学校設定科目「ふくいの産業の現状」
- ・企業経営者から地域産業や起業について学ぶ
- ・産業実務家講座
- ・地元企業への訪問研修(専門)
- ・地元企業からの出前研修

第2学年

地域産業の課題を知り解決する力をつける

- ・学校設定科目「ふくいの産業の課題と展望」
- ・技術者による先端技術授業・実習
→ドローン・プログラミング、ECなど
- ・産業実務家講座
- ・地元企業の訪問研修(専門・非専門)
- ・グローバル研修
- ・インターンシップ
- ・先進的企業研修

第3学年

学科横断・企業協働で地域へ魅力の発信や課題の解決

- ・先端技術を活用した探究
- ・企業や他学科との協働型課題研究
- ・産業実務家による支援

課題研究の例

- ・校内サブスクリプションの運営
- ・生徒が運営するDXセミナー開催
- ・ドローンによる撮影や農薬散布
- ・デュアルシステム(年間企業実習)

第3学年～卒業後

職業人材の地元定着システム構築

- ・卒業生との交流、卒業生のキャリア経験の回帰
→卒業生がキャリアの成果を母校で指導する

さらなる今後の展望

- ・ドローン、無線など認定校としてカリキュラム開発